

最新の医学・医療カンファランス

開催日時：令和8年5月14日(木) 14時～16時

開催場所：和歌山県立医科大学 紀三井寺キャンパス 図書館棟3階 研修室

「膵がんを諦めないために——最新治療で広がる選択肢」

膵がんは依然として難治性のがんとされていますが、治療法はこの10年で大きく進歩し、かつて手術が困難とされた症例でも、薬物療法や放射線治療の効果によって腫瘍が縮小し、手術へつながるケースが増えてきました。また、診断技術の向上により、より早期の段階で膵がんを発見できる機会も広がりつつあります。そして治療の選択肢は確実に増えており、「膵がんと診断されたら治療方法が限られている」という時代ではなくなりつつあります。本講演では、膵がんの診断法、手術・薬物療法・放射線治療の進歩、そして治療を組み合わせることで生存期間の延長を目指す集学的治療まで、わかりやすく解説します。「膵がんを諦めないために」、今知っておきたい最新情報をお届けします。

かわい まなぶ

本学 医学部 外科学第二講座 川井 学 教授

「甲状腺の病気について」

甲状腺は首の前にある小さな臓器で、体の元気や体温を保つためのホルモンを作っています。この甲状腺の働きが強くなったり、弱くなったりすると、動悸がする、疲れやすい、体重が変わるなど、体にさまざまな変化があらわれます。甲状腺の病気は、良性のものを含めると6人に1人にみつかるといわれるほど、とても身近です。代表的なものには、ホルモンを出しすぎるバセドウ病、炎症がゆっくり進んでホルモンが少なくなる橋本病、そして甲状腺のしこり(腫瘍)があります。しこりの多くは良性ですが、中には悪性(がん)の場合もあります。本講座では、甲状腺のはたらきと主な病気の特徴、そして早めに気づくためのポイントについて、わかりやすくお話ししたいと思います。甲状腺のしくみを知ることで、健康の維持や病気の早期発見につながれば幸いです。

いなば ひでふみ

本学 医学部 生理学第二講座 稲葉 秀文 講師

申し込み方法 令和8年3月26日(木)までに以下のいずれかの方法でお申し込みください。先着30名。

■ 電話 073-441-0789 ■ FAX 073-441-0713

■ メール ① 以下のURLのページ下部にある申し込み用紙のデータをダウンロードして必要事項を入力してください。

<https://www.wakayama-med.ac.jp/shisetsu/life/index.html>

② 必要事項を入力した申し込み用紙のデータを添付して、以下のメールアドレス宛てに送付してください。
life@wakayama-med.ac.jp

本講座は、一般の方に最新の医学・医療情報等を提供し、教養を深め、健康や治療に役立てていただくことを大きな目的として開催しています。医学・医療に関する専門的知識は必要ないので、興味のある方は、ご覧ください！

